

事業番号	08 04 21	事業改善シート (26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	酪農ヘルパー制度支援事業			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	園芸畜産課		
	施策の総合的展開	1-3夢に挑戦する農業		E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
		2自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		実施期間	H26 ~ H26		

### 1 事業の概要

目指す姿	酪農家の新たな負担を抑制し、酪農ヘルパー制度が安定的に継続することで、酪農家における傷病時の経営継続や後継者の就農時の不安要因等を取り除き、酪農家が安心して酪農経営に取り組むことを可能とする。				
現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎日搾乳作業がある酪農経営において必要不可欠な酪農ヘルパー制度が、国事業の終了により存続が危ぶまれている。</li> <li>支援が無い場合、ヘルパー出役に関して酪農家に新たな負担が生じ、酪農経営の悪化による離農を誘発し、後継者の確保を妨げる要因ともなり、酪農家の減少とそれによる県産生乳生産量低下が危惧される。</li> </ul>				
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 酪農経営を取巻く情勢は厳しさを増しており、酪農経営の安定、生産基盤の確保の観点から、県の支援が必要である。			
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H26)				
	県内酪農ヘルパー組合における、酪農ヘルパーの出役回数 8,200回				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H26事業実績		H27
			(当初)	(決算)	(当初)
	酪農ヘルパー制度支援積立金	補助金	32,500	32,500	0
	助成先:酪農ヘルパー支援積立金 管理:全農長野県本部 (酪農ヘルパーが出役する際に経費な経費として、酪農ヘルパー組合に対して助成するための積立)				
		合計	32,500	32,500	0

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				
	当初予算			32,500	
	補正予算				
	合計(A)	0	0	32,500	0
	一般財源				
	県債				
	国庫支出金				
	その他	0	0	32,500	0
	決算額(B)			32,500	
概算人件費					
職員数(人)					
概算人件費(C)	0	0	0	0	
概算事業費(B(A)+C)	0	0	32,500	0	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
酪農ヘルパーの年間出役回数	7,214回	8,200回	6,602回	未達成	-

目標に対する成果の状況	酪農ヘルパーの出役回数は、粗飼料価格の高騰等による酪農経営環境の悪化により酪農ヘルパーの利用が抑制され、目標を下回った。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 ・積立金への助成は、H26年度限りとして実施。 ・酪農ヘルパー制度は、酪農家の労働環境の改善に不可欠な制度であることから、今後は適正な運用が図られるよう、状況の変化に応じて必要な支援を行っていく。
--------------------	--